香村賞ビジネスプラン　起業実践部門　応募用紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 代表者氏名 |  | 企業賞へのエントリー | する　／　しない |
| 応募プランの  タイトル |  | | |

|  |
| --- |
| ①ビジネスプランの全体内容  自らが挑戦したいビジネスプラン（商品、サービスなど）の具体的な内容が明確か。着手からおおよそ3年間程度の損益が示されているか。ビジネスプランの実現への協力者、パートナー、顧客、競合他社などが設定されているか。  ＜ヒント＞ビジネスプランが一目でわかるよう図解するとよい。 |
|  |
| ②全体内容に対する採算性  商品やサービスの原価やランニングコストなどが根拠を持って示されているか。経営者、雇用者の人件費が適切に設定されているか。いつまでにいくらか儲かるかが根拠を持って示されているか。  ＜ヒント＞採算性を表やグラフで示すとよい。 |
|  |
| ③全体内容のうち賞金を得て行いたい実践内容（半年～1年間程度）  賞金の使途が具体的かつ明確に示され、それは妥当か。法律や社会的規範に照らして実現可能性が確保されているか。ビジネスプラン全体内容の実現に向けた準備状況は進んでいるか。  ＜ヒント＞全体内容に対する実践内容の位置づけを明確にするとよい。 |
|  |
| ④競争他者との比較  既存の商品、事業、サービスなどの調査がなされているか。既存の商品、事業、サービスなどと自身のビジネスプランとを比較して、どのような特徴（強み、差別化）があるといえるか。品質、コスト、イメージ、アフターサービスなどにおいて競争力はあるか。  ＜ヒント＞既存サービスと自身のプランを比較できる表などがあるとよい。 |
|  |

※項目ごとに文字数の制限はなく、それぞれの枠を自由に調整して構いません。ただし、**全部で2ページ以内に収めてください**。なお、応募したプランの内容については、本賞に関するもののみで使用します。応募内容は、発表することに同意したものとして取り扱います。詳しくは、応募要項で確認してください。